



# 平成28年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 四国銀行  
 コード番号 8387 URL <http://www.shikokubank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月16日  
 特定取引勘定設置の有無 無  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 野村 直史  
 (氏名) 小林 達司  
 配当支払開始予定日

TEL 088-823-2111  
 平成27年12月10日

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

## 1. 平成28年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期中間期	24,011	9.2	6,736	15.5	4,284	△16.7
27年3月期中間期	21,981	△7.8	5,830	△9.2	5,143	21.8

(注)包括利益 28年3月期中間期 259百万円 (△97.5%) 27年3月期中間期 10,471百万円 (194.1%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期中間期	19.83	19.79
27年3月期中間期	23.82	23.77

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期中間期	2,913,050	135,553	4.5
27年3月期	2,948,369	135,928	4.4

(参考)自己資本 28年3月期中間期 131,992百万円 27年3月期 132,446百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
28年3月期	—	3.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,500	0.3	10,700	△2.2	6,200	5.6	28.70

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無  
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(中間期)

28年3月期中間期	218,500,000 株	27年3月期	218,500,000 株
28年3月期中間期	2,397,595 株	27年3月期	2,631,256 株
28年3月期中間期	216,007,928 株	27年3月期中間期	215,838,712 株

(個別業績の概要)

1. 平成28年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期中間期	23,823	9.0	6,438	14.6	4,269	△16.7
27年3月期中間期	21,844	△7.4	5,614	△8.3	5,127	21.8

	1株当たり中間純利益
	円 銭
28年3月期中間期	19.75
27年3月期中間期	23.74

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期中間期	2,911,791	131,371	4.5
27年3月期	2,947,090	131,818	4.4

(参考)自己資本 28年3月期中間期 131,286百万円 27年3月期 131,705百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-一期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成28年3月期の個別業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,200	0.2	10,500	△0.3	6,200	6.4	28.68

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成していません。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当行としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

	頁
1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当中間期における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 中間連結財務諸表	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
4. 中間財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12

《平成28年3月期 第2四半期(中間期) 決算説明資料》

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間期のわが国経済は、中国経済減速の影響を受け、輸出にやや弱い動きもみられましたが、雇用・所得環境の着実な改善を背景に個人消費は底堅く推移し、企業収益が改善する中で設備投資は持ち直しの動きがみられ、緩やかな回復基調が続きました。

当行の主要地盤であります四国地区の経済におきましても、公共投資は高水準で推移し、設備投資の緩やかな増加に加え、住宅投資や個人消費は緩やかに持ち直しており、全体として緩やかな回復基調が続きました。

金融面では、円・ドル相場は、期首の119円台から始まり、その後米国の金融政策を巡る思惑などを受けて125円台まで円安が進行する場面もありましたが、9月末には119円台となりました。日経平均株価は、期首の1万9千円台から、米国株価の上昇や円安を受けて2万円台まで上昇しましたが、中国経済の減速を背景に下落基調に転じ、9月末には1万7千円台となりました。長期金利は、期首の0.3%台から一時0.5%台まで上昇しましたが、9月末には0.3%台となりました。

このような金融経済情勢のもとにありまして、当中間期の連結経営成績は、以下のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息は減少しましたが、有価証券利息配当金や役務取引等収益、国債等債券売却益の増加等により、前年同期比20億30百万円増加し240億11百万円となりました。経常費用は、与信関係費用は減少しましたが、国債等債券売却損や国債等債券償還損の増加等により、前年同期比11億24百万円増加し172億75百万円となりました。この結果、経常利益は、前年同期比9億6百万円増加し67億36百万円となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、法人税等の増加により、前年同期比8億59百万円減少し42億84百万円となりました。

中間包括利益は、その他有価証券評価差額金の減少等により、前年同期比102億12百万円減少し2億59百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

主要勘定につきましては、譲渡性預金を含めた預金等は、個人預金や譲渡性預金の増加等により、前年度末比108億円増加し2兆6,227億円となりました。また、公共債・投資信託・個人年金保険等の預り資産は、個人年金保険等は増加しましたが、公共債や投資信託の減少により、前年度末比235億円減少し2,633億円となりました。貸出金は、個人向け貸出金や事業性貸出金は増加しましたが、地方公共団体向け貸出金の減少により、前年度末比25億円減少し1兆6,142億円となりました。有価証券は、国債の売却等により、前年度末比180億円減少し1兆984億円となりました。

当中間期末の連結自己資本比率(国内基準)につきましては、前年度末比0.35ポイント低下し、10.90%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成28年3月期通期の業績予想につきましては、当中間期の業績等を踏まえ、経常収益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益を下記のとおり上方修正いたします。

平成28年3月期通期業績予想の修正

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
前回公表予想 (A)	41,200	8,700	5,000
今回修正予想 (B)	44,500	10,700	6,200
増減額 (B-A)	3,300	2,000	1,200

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当中間期における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(「企業結合に関する会計基準」等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当中間連結会計期間から適用し、中間純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については、中間連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 中間連結財務諸表

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	152,638	132,536
コールローン及び買入手形	716	437
買入金銭債権	13,977	10,102
商品有価証券	619	633
金銭の信託	3,499	3,363
有価証券	1,116,422	1,098,409
貸出金	1,616,807	1,614,257
外国為替	6,492	10,325
その他資産	11,103	15,934
有形固定資産	39,594	39,529
無形固定資産	2,168	1,633
繰延税金資産	45	60
支払承諾見返	5,780	6,537
貸倒引当金	△21,496	△20,711
資産の部合計	2,948,369	2,913,050
<b>負債の部</b>		
預金	2,489,019	2,495,357
譲渡性預金	122,938	127,423
コールマネー及び売渡手形	72,422	20,843
借入金	66,121	71,559
外国為替	6	12
社債	7,000	7,000
その他負債	32,991	33,851
退職給付に係る負債	3,980	3,168
役員退職慰労引当金	10	9
睡眠預金払戻損失引当金	975	1,103
ポイント引当金	41	34
繰延税金負債	5,897	5,434
再評価に係る繰延税金負債	5,255	5,159
支払承諾	5,780	6,537
負債の部合計	2,812,440	2,777,497
<b>純資産の部</b>		
資本金	25,000	25,000
資本剰余金	6,563	6,563
利益剰余金	63,227	66,985
自己株式	△1,338	△1,217
株主資本合計	93,452	97,330
その他有価証券評価差額金	28,535	24,729
繰延ヘッジ損益	△173	△459
土地再評価差額金	9,989	9,793
退職給付に係る調整累計額	643	597
その他の包括利益累計額合計	38,994	34,661
新株予約権	113	85
非支配株主持分	3,368	3,475
純資産の部合計	135,928	135,553
負債及び純資産の部合計	2,948,369	2,913,050

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
経常収益	21,981	24,011
資金運用収益	15,488	16,030
(うち貸出金利息)	11,143	10,484
(うち有価証券利息配当金)	4,210	5,399
役務取引等収益	3,119	3,660
その他業務収益	1,447	2,321
その他経常収益	1,926	1,999
経常費用	16,151	17,275
資金調達費用	1,138	1,341
(うち預金利息)	639	710
役務取引等費用	712	770
その他業務費用	61	1,696
営業経費	12,956	12,647
その他経常費用	1,281	818
経常利益	5,830	6,736
特別利益	0	32
固定資産処分益	0	32
特別損失	218	368
固定資産処分損	14	41
減損損失	204	327
税金等調整前中間純利益	5,612	6,399
法人税、住民税及び事業税	417	520
法人税等調整額	△72	1,412
法人税等合計	344	1,932
中間純利益	5,267	4,467
非支配株主に帰属する中間純利益	124	183
親会社株主に帰属する中間純利益	5,143	4,284

## 中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 9 月30日)
中間純利益	5,267	4,467
その他の包括利益	5,203	△4,208
その他有価証券評価差額金	5,226	△3,876
繰延ヘッジ損益	10	△285
退職給付に係る調整額	△47	△45
持分法適用会社に対する持分相当額	13	△0
中間包括利益	10,471	259
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	10,233	147
非支配株主に係る中間包括利益	238	112



## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	25,000	6,563	57,692	△1,382	87,873
会計方針の変更による累積的影響額			△121		△121
会計方針の変更を反映した当期首残高	25,000	6,563	57,571	△1,382	87,752
当中間期変動額					
剰余金の配当			△647		△647
親会社株主に帰属する中間純利益			5,143		5,143
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分			△31	51	19
土地再評価差額金の取崩			113		113
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	4,577	49	4,626
当中間期末残高	25,000	6,563	62,149	△1,332	92,379

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	16,054	△369	10,562	858	27,106	81	2,996	118,059
会計方針の変更による累積的影響額								△121
会計方針の変更を反映した当期首残高	16,054	△369	10,562	858	27,106	81	2,996	117,937
当中間期変動額								
剰余金の配当								△647
親会社株主に帰属する中間純利益								5,143
自己株式の取得								△1
自己株式の処分								19
土地再評価差額金の取崩								113
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	5,125	10	△113	△47	4,976	5	232	5,215
当中間期変動額合計	5,125	10	△113	△47	4,976	5	232	9,842
当中間期末残高	21,180	△358	10,449	811	32,083	87	3,229	127,780

当中間連結会計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	25,000	6,563	63,227	△1,338	93,452
当中間期変動額					
剰余金の配当			△648		△648
親会社株主に帰属する中間純利益			4,284		4,284
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分			△73	124	50
土地再評価差額金の取崩			195		195
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	3,758	120	3,878
当中間期末残高	25,000	6,563	66,985	△1,217	97,330

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	28,535	△173	9,989	643	38,994	113	3,368	135,928
当中間期変動額								
剰余金の配当								△648
親会社株主に帰属する中間純利益								4,284
自己株式の取得								△3
自己株式の処分								50
土地再評価差額金の取崩								195
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△3,806	△285	△195	△45	△4,332	△28	106	△4,254
当中間期変動額合計	△3,806	△285	△195	△45	△4,332	△28	106	△375
当中間期末残高	24,729	△459	9,793	597	34,661	85	3,475	135,553

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

4. 中間財務諸表  
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当中間会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	152,637	132,536
コールローン	716	437
買入金銭債権	13,977	10,102
商品有価証券	619	633
金銭の信託	3,499	3,363
有価証券	1,115,027	1,097,124
貸出金	1,616,415	1,613,866
外国為替	6,492	10,325
その他資産	11,089	15,924
その他の資産	11,089	15,924
有形固定資産	39,490	39,427
無形固定資産	2,162	1,624
支払承諾見返	5,780	6,537
貸倒引当金	△20,817	△20,113
資産の部合計	2,947,090	2,911,791
<b>負債の部</b>		
預金	2,490,524	2,496,924
譲渡性預金	124,938	129,423
コールマネー	72,422	20,843
借入金	66,121	71,559
外国為替	6	12
社債	7,000	7,000
その他負債	31,757	32,692
未払法人税等	520	246
リース債務	1,024	1,225
資産除去債務	139	135
その他の負債	30,073	31,086
退職給付引当金	4,857	3,976
睡眠預金払戻損失引当金	975	1,103
ポイント引当金	41	34
繰延税金負債	5,591	5,151
再評価に係る繰延税金負債	5,255	5,159
支払承諾	5,780	6,537
負債の部合計	2,815,272	2,780,419

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当中間会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
資本金	25,000	25,000
資本剰余金	6,563	6,563
資本準備金	6,563	6,563
利益剰余金	63,136	66,880
利益準備金	16,261	16,391
その他利益剰余金	46,874	50,488
別途積立金	35,000	40,000
繰越利益剰余金	11,874	10,488
自己株式	△1,246	△1,125
株主資本合計	93,453	97,317
その他有価証券評価差額金	28,435	24,633
繰延ヘッジ損益	△173	△459
土地再評価差額金	9,989	9,793
評価・換算差額等合計	38,251	33,968
新株予約権	113	85
純資産の部合計	131,818	131,371
負債及び純資産の部合計	2,947,090	2,911,791

## (2) 中間損益計算書

	(単位：百万円)	
	前中間会計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
経常収益	21,844	23,823
資金運用収益	15,482	16,021
(うち貸出金利息)	11,139	10,479
(うち有価証券利息配当金)	4,208	5,395
役務取引等収益	3,000	3,558
その他業務収益	1,447	2,321
その他経常収益	1,914	1,923
経常費用	16,229	17,385
資金調達費用	1,139	1,342
(うち預金利息)	639	711
役務取引等費用	876	970
その他業務費用	61	1,696
営業経費	12,877	12,564
その他経常費用	1,274	811
経常利益	5,614	6,438
特別利益	0	32
特別損失	218	368
税引前中間純利益	5,396	6,101
法人税、住民税及び事業税	339	445
法人税等調整額	△70	1,386
法人税等合計	268	1,832
中間純利益	5,127	4,269

## (3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
				別途積立金	繰越 利益剰余金		
当期首残高	25,000	6,563	6,563	16,002	30,000	11,643	57,646
会計方針の変更による 累積的影響額						△121	△121
会計方針の変更を反映 した当期首残高	25,000	6,563	6,563	16,002	30,000	11,522	57,525
当中間期変動額							
剰余金の配当						△647	△647
中間純利益						5,127	5,127
自己株式の取得							
自己株式の処分						△31	△31
土地再評価差額金の 取崩						113	113
利益準備金の積立				129		△129	—
別途積立金の積立					5,000	△5,000	—
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)							
当中間期変動額合計	—	—	—	129	5,000	△567	4,561
当中間期末残高	25,000	6,563	6,563	16,132	35,000	10,954	62,086

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△1,290	87,918	15,991	△369	10,562	26,184	81	114,185
会計方針の変更による 累積的影響額		△121						△121
会計方針の変更を反映 した当期首残高	△1,290	87,797	15,991	△369	10,562	26,184	81	114,064
当中間期変動額								
剰余金の配当		△647						△647
中間純利益		5,127						5,127
自己株式の取得	△1	△1						△1
自己株式の処分	51	19						19
土地再評価差額金の 取崩		113						113
利益準備金の積立		—						—
別途積立金の積立		—						—
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			5,105	10	△113	5,003	5	5,009
当中間期変動額合計	49	4,611	5,105	10	△113	5,003	5	9,620
当中間期末残高	△1,240	92,409	21,097	△358	10,449	31,188	87	123,684

当中間会計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越 利益剰余金		
当期首残高	25,000	6,563	6,563	16,261	35,000	11,874	63,136
当中間期変動額							
剰余金の配当						△648	△648
中間純利益						4,269	4,269
自己株式の取得							
自己株式の処分						△73	△73
土地再評価差額金の 取崩						195	195
利益準備金の積立				129		△129	—
別途積立金の積立					5,000	△5,000	—
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)							
当中間期変動額合計	—	—	—	129	5,000	△1,386	3,743
当中間期末残高	25,000	6,563	6,563	16,391	40,000	10,488	66,880

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△1,246	93,453	28,435	△173	9,989	38,251	113	131,818
当中間期変動額								
剰余金の配当		△648						△648
中間純利益		4,269						4,269
自己株式の取得	△3	△3						△3
自己株式の処分	124	50						50
土地再評価差額金の 取崩		195						195
利益準備金の積立		—						—
別途積立金の積立		—						—
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			△3,801	△285	△195	△4,282	△28	△4,311
当中間期変動額合計	120	3,863	△3,801	△285	△195	△4,282	△28	△447
当中間期末残高	△1,125	97,317	24,633	△459	9,793	33,968	85	131,371

平成28年3月期第2四半期  
(中間期) 決算説明資料

株式会社 四 国 銀 行



《平成28年3月期第2四半期（中間期）決算説明資料》

		頁
1. 平成28年3月期第2四半期（中間期）決算の概況	.....	2
(1) 損益状況	単 .....	2
	連 .....	3
(2) 業務純益	単 .....	4
(3) 利鞘	単 .....	4
(4) 有価証券関係損益	単 .....	4
(5) 有価証券の評価損益	単・連 .....	5
① 有価証券の評価基準	単・連 .....	5
② 評価損益	単・連 .....	5
(6) 自己資本比率（国内基準）	単・連 .....	6
(7) ROE	単 .....	6
2. 貸出金等の状況	.....	7
(1) リスク管理債権の状況	単・連 .....	7
(2) リスク管理債権の保全状況	単 .....	8
(3) 貸倒引当金の状況	単・連 .....	8
(4) 金融再生法開示債権	単 .....	9
(5) 金融再生法開示不良債権の保全状況	単 .....	9
《参考》自己査定・金融再生法開示債権・リスク管理債権の状況		
	単 .....	10
(6) 業種別貸出状況等	単 .....	11
① 業種別貸出金	単 .....	11
② 業種別リスク管理債権	単 .....	11
③ 個人ローン残高	単 .....	12
④ 中小企業等貸出金比率	単 .....	12
3. 預金・貸出金・預り資産残高	.....	12
(1) 預金・貸出金の残高	単 .....	12
(2) 個人・法人等別預金残高	単 .....	12
(3) 預り資産残高	単 .....	13
① 総額	単 .....	13
② 個人	単 .....	13
4. 通期業績予想	単・連 .....	13

《補足資料》

平成27年度中間決算の概要

## 1. 平成28年3月期第2四半期(中間期)決算の概況

## (1) 損益状況

【単体】

(単位:百万円)

		平成27年中間期		平成26年中間期
				平成26年中間期比
業 務 粗 利 益	1	17,893	39	17,854
(コア業務粗利益) (注)1	2	17,451	907	16,544
資 金 利 益	3	14,680	335	14,345
役 務 取 引 等 利 益	4	2,587	464	2,123
そ の 他 業 務 利 益	5	625	△ 760	1,385
うち債券関係損益	6	442	△ 868	1,310
経 費 (除く臨時処理分) (△)	7	12,633	△ 317	12,950
人 件 費 (△)	8	5,862	△ 185	6,047
物 件 費 (△)	9	5,982	△ 239	6,221
税 金 (△)	10	788	106	682
実 質 業 務 純 益 (注)2	11	5,260	357	4,903
(コア業務純益) (注)3	12	4,817	1,224	3,593
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 (△)	13	—	△ 146	146
業 務 純 益	14	5,260	504	4,756
臨 時 損 益	15	1,177	320	857
不 良 債 権 処 理 額 (△)	16	96	△ 455	551
貸 出 金 償 却 (△)	17	55	△ 386	441
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 (△)	18	—	△ 71	71
そ の 他 (△)	19	40	2	38
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	20	402	402	—
償 却 債 権 取 立 益	21	312	△ 214	526
株 式 等 関 係 損 益	22	296	148	148
そ の 他 臨 時 損 益	23	261	△ 473	734
経 常 利 益	24	6,438	824	5,614
特 別 損 益	25	△ 336	△ 119	△ 217
固 定 資 産 処 分 損 益	26	△ 8	5	△ 13
固 定 資 産 処 分 益	27	32	32	0
固 定 資 産 処 分 損 (△)	28	41	27	14
減 損 損 失 (△)	29	327	123	204
税 引 前 中 間 純 利 益	30	6,101	705	5,396
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税 (△)	31	445	106	339
法 人 税 等 調 整 額 (△)	32	1,386	1,456	△ 70
法 人 税 等 合 計 (△)	33	1,832	1,564	268
中 間 純 利 益	34	4,269	△ 858	5,127
与 信 関 係 費 用 (注)4	35	△ 306	△ 1,004	698
実 質 与 信 関 係 費 用 (注)5	36	△ 619	△ 791	172

(注)1 (2)コア業務粗利益=(1)業務粗利益-(6)債券関係損益

(注)2 (11)実質業務純益=(14)業務純益+(13)一般貸倒引当金繰入額

(注)3 (12)コア業務純益=(11)実質業務純益-(6)債券関係損益

(注)4 (35)与信関係費用=(13)一般貸倒引当金繰入額+(16)不良債権処理額-(20)貸倒引当金戻入益

(注)5 (36)実質与信関係費用=(35)与信関係費用-(21)償却債権取立益

## 【連結】

＜連結損益計算書ベース＞

(単位：百万円)

		平成27年中間期		平成26年中間期
				平成26年中間期比
連結粗利益(注)1	1	18,203	62	18,141
資金利益	2	14,688	339	14,349
役員取引等利益	3	2,889	483	2,406
その他業務利益	4	625	△ 760	1,385
営業経費(△)	5	12,647	△ 309	12,956
与信関係費用(△)	6	△ 368	△ 1,072	704
貸出金償却(△)	7	61	△ 382	443
個別貸倒引当金繰入額(△)	8	—	△ 105	105
一般貸倒引当金繰入額(△)	9	—	△ 116	116
その他の不良債権処理額(△)	10	40	2	38
貸倒引当金戻入益	11	470	470	—
償却債権取立益	12	313	△ 213	526
株式等関係損益	13	296	148	148
持分法による投資利益	14	6	△ 4	10
その他	15	196	△ 468	664
経常利益	16	6,736	906	5,830
特別損益	17	△ 336	△ 119	△ 217
税金等調整前中間純利益	18	6,399	787	5,612
法人税、住民税及び事業税(△)	19	520	103	417
法人税等調整額(△)	20	1,412	1,484	△ 72
法人税等合計(△)	21	1,932	1,588	344
中間純利益	22	4,467	△ 800	5,267
非支配株主に帰属する中間純利益(△)	23	183	59	124
親会社株主に帰属する中間純利益	24	4,284	△ 859	5,143
実質与信関係費用(注)2	25	△ 681	△ 859	178

(注)1 (1)連結粗利益＝(資金運用収益－資金調達費用)＋(役員取引等収益－役員取引等費用)  
 ＋(その他業務収益－その他業務費用)

(注)2 (25)実質与信関係費用＝(6)与信関係費用－(12)償却債権取立益

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	4	—	4
持分法適用会社数	1	—	1

## (2) 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	平成27年中間期		平成26年中間期
		平成26年中間期比	
実質業務純益	5,260	357	4,903
職員一人当たり(千円)	3,678	297	3,381
業務純益	5,260	504	4,756
職員一人当たり(千円)	3,678	398	3,280

## (3) 利鞘【単体】

&lt;全店&gt;

(単位：%)

	平成27年中間期		平成26年中間期
		平成26年中間期比	
資金運用利回 (A)	1.12	△ 0.01	1.13
貸出金利回	1.31	△ 0.11	1.42
有価証券利回	1.01	0.16	0.85
資金調達原価 (B)	1.00	△ 0.05	1.05
預金等利回	0.06	0.01	0.05
外部負債利回	0.38	△ 0.18	0.56
総資金利鞘 (A) - (B)	0.12	0.04	0.08

&lt;国内&gt;

(単位：%)

	平成27年中間期		平成26年中間期
		平成26年中間期比	
資金運用利回 (A)	1.06	△ 0.01	1.07
貸出金利回	1.34	△ 0.10	1.44
有価証券利回	0.95	0.18	0.77
資金調達原価 (B)	1.01	△ 0.05	1.06
預金等利回	0.05	0.00	0.05
外部負債利回	0.31	△ 0.41	0.72
総資金利鞘 (A) - (B)	0.05	0.04	0.01

## (4) 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	平成27年中間期		平成26年中間期
		平成26年中間期比	
債券関係損益	442	△ 868	1,310
売却益	2,138	767	1,371
償還益	—	—	—
売却損	828	817	11
償還損	847	808	39
償却	19	10	9
株式等関係損益	296	148	148
売却益	612	277	335
売却損	312	126	186
償却	3	3	0

## (5) 有価証券の評価損益

## ① 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

## ② 評価損益

(単位:百万円)

【単体】	平成27年9月末					平成27年3月末			平成26年9月末		
	評価損益					評価損益			評価損益		
		平成27年3月末比	平成26年9月末比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	94	△ 19	△ 38	94	—	113	113	—	132	132	—
子会社・関係会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	36,015	△ 5,581	3,579	37,867	1,852	41,596	43,107	1,510	32,436	35,215	2,779
株式	18,568	△ 1,961	4,697	19,598	1,030	20,529	21,694	1,164	13,871	16,575	2,704
債券	11,251	△ 596	△ 1,777	11,510	258	11,847	12,147	300	13,028	13,081	52
その他	6,195	△ 3,024	659	6,758	562	9,219	9,265	45	5,536	5,558	22
合計	36,110	△ 5,600	3,542	37,962	1,852	41,710	43,220	1,510	32,568	35,347	2,779
株式	18,568	△ 1,961	4,697	19,598	1,030	20,529	21,694	1,164	13,871	16,575	2,704
債券	11,346	△ 614	△ 1,814	11,605	258	11,960	12,261	300	13,160	13,213	52
その他	6,195	△ 3,024	659	6,758	562	9,219	9,265	45	5,536	5,558	22

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

2. 平成27年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額は、24,633百万円であります。

(単位:百万円)

【連結】	平成27年9月末					平成27年3月末			平成26年9月末		
	評価損益					評価損益			評価損益		
		平成27年3月末比	平成26年9月末比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	94	△ 19	△ 38	94	—	113	113	—	132	132	—
その他有価証券	36,350	△ 5,697	3,520	38,202	1,852	42,047	43,557	1,510	32,830	35,609	2,779
株式	18,903	△ 2,077	4,638	19,933	1,030	20,980	22,145	1,164	14,265	16,969	2,704
債券	11,251	△ 596	△ 1,777	11,510	258	11,847	12,147	300	13,028	13,081	52
その他	6,195	△ 3,024	659	6,758	562	9,219	9,265	45	5,536	5,558	22
合計	36,445	△ 5,715	3,482	38,297	1,852	42,160	43,671	1,510	32,963	35,742	2,779
株式	18,903	△ 2,077	4,638	19,933	1,030	20,980	22,145	1,164	14,265	16,969	2,704
債券	11,346	△ 614	△ 1,814	11,605	258	11,960	12,261	300	13,160	13,213	52
その他	6,195	△ 3,024	659	6,758	562	9,219	9,265	45	5,536	5,558	22

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)連結貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

2. 平成27年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額は、24,729百万円であります。

## (6) 自己資本比率 (国内基準)

【単体】

(単位：百万円)

	平成27年9月末			平成27年3月末	平成26年9月末
		平成27年3月末比	平成26年9月末比		
① 自己資本比率 (②/③)	10.67%	△ 0.36%	△ 0.91%	11.03%	11.58%
② 自己資本の額	130,570	△ 1,890	△ 4,837	132,460	135,407
③ リスク・アセットの額	1,223,473	23,175	54,525	1,200,298	1,168,948
④ 総所要自己資本額	48,938	927	2,181	48,011	46,757

(注) 総所要自己資本額は、リスク・アセットの額に4%を乗じた額であります。

【連結】

(単位：百万円)

	平成27年9月末			平成27年3月末	平成26年9月末
		平成27年3月末比	平成26年9月末比		
① 自己資本比率 (②/③)	10.90%	△ 0.35%	△ 0.91%	11.25%	11.81%
② 自己資本の額	133,785	△ 1,750	△ 4,731	135,535	138,516
③ リスク・アセットの額	1,226,979	23,138	54,249	1,203,841	1,172,730
④ 総所要自己資本額	49,079	926	2,170	48,153	46,909

(注) 総所要自己資本額は、リスク・アセットの額に4%を乗じた額であります。

## (7) ROE

【単体】

(単位：%)

	平成27年中間期			平成26年度	平成26年中間期
		平成26年度比	平成26年中間期比		
実質業務純益ベース	7.97	△ 1.02	△ 0.25	8.99	8.22
業務純益ベース	7.97	△ 0.27	△ 0.01	8.24	7.98
中間(当期)純利益ベース	6.47	1.73	△ 2.13	4.74	8.60

(注) 1. (実質)業務純益ベース

$$\frac{\text{(実質)業務純益}}{\text{(期首自己資本 + 中間期末(期末)自己資本) ÷ 2}} \times \left[ \frac{365}{183} \right] \times 100$$

(中間期のみ)

2. 中間(当期)純利益ベース

$$\frac{\text{中間(当期)純利益}}{\text{(期首自己資本 + 中間期末(期末)自己資本) ÷ 2}} \times \left[ \frac{365}{183} \right] \times 100$$

(中間期のみ)

※ 自己資本=純資産の部合計-新株予約権

## 2. 貸出金等の状況

## (1) リスク管理債権の状況

(部分直接償却実施後)

【単体】

(単位：百万円)

		平成27年9月末		平成27年3月末	平成26年9月末	
			平成27年3月末比			平成26年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権	1,063	△ 129	445	1,192	618
	延滞債権	41,345	△ 503	△ 5,835	41,848	47,180
	3カ月以上延滞債権	0	△ 58	△ 52	58	52
	貸出条件緩和債権	6,038	167	△ 1,196	5,871	7,234
	合計	48,447	△ 524	△ 6,639	48,971	55,086

貸出金残高(末残)	1,613,866	△ 2,549	51,124	1,616,415	1,562,742
-----------	-----------	---------	--------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.06	△ 0.01	0.03	0.07	0.03
	延滞債権	2.56	△ 0.02	△ 0.45	2.58	3.01
	3カ月以上延滞債権	0.00	△ 0.00	△ 0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権	0.37	0.01	△ 0.09	0.36	0.46
	合計	3.00	△ 0.02	△ 0.52	3.02	3.52

【連結】

(単位：百万円)

		平成27年9月末		平成27年3月末	平成26年9月末	
			平成27年3月末比			平成26年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権	1,258	△ 125	442	1,383	816
	延滞債権	41,540	△ 510	△ 5,908	42,050	47,448
	3カ月以上延滞債権	0	△ 58	△ 52	58	52
	貸出条件緩和債権	6,038	167	△ 1,196	5,871	7,234
	合計	48,838	△ 525	△ 6,714	49,363	55,552

貸出金残高(末残)	1,614,257	△ 2,550	51,050	1,616,807	1,563,207
-----------	-----------	---------	--------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.07	△ 0.01	0.02	0.08	0.05
	延滞債権	2.57	△ 0.03	△ 0.46	2.60	3.03
	3カ月以上延滞債権	0.00	△ 0.00	△ 0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権	0.37	0.01	△ 0.09	0.36	0.46
	合計	3.02	△ 0.03	△ 0.53	3.05	3.55

## (2) リスク管理債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円、%)

	平成27年9月末			平成27年3月末	平成26年9月末
		平成27年3月末比	平成26年9月末比		
リスク管理債権額	48,447	△ 524	△ 6,639	48,971	55,086
貸倒引当金	9,294	△ 305	△ 3,380	9,599	12,674
担保保証等	31,456	194	△ 1,694	31,262	33,150
貸倒引当金引当率	19.18	△ 0.42	△ 3.82	19.60	23.00
保全率	84.11	0.68	0.93	83.43	83.18

## (3) 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円)

	平成27年9月末			平成27年3月末	平成26年9月末
		平成27年3月末比	平成26年9月末比		
貸倒引当金	20,113	△ 704	△ 2,592	20,817	22,705
一般貸倒引当金	11,526	△ 239	527	11,765	10,999
個別貸倒引当金	8,586	△ 465	△ 3,120	9,051	11,706

【連結】

(単位：百万円)

	平成27年9月末			平成27年3月末	平成26年9月末
		平成27年3月末比	平成26年9月末比		
貸倒引当金	20,711	△ 785	△ 2,759	21,496	23,470
一般貸倒引当金	11,652	△ 270	509	11,922	11,143
個別貸倒引当金	9,058	△ 515	△ 3,268	9,573	12,326



## (4) 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円)

		平成27年9月末		平成27年3月末	平成26年9月末	
			平成27年3月末比			平成26年9月末比
金融再生法開示債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,580	△ 57	△ 2,303	6,637	8,883
	危険債権	36,215	△ 592	△ 3,213	36,807	39,428
	要管理債権	6,038	108	△ 1,248	5,930	7,286
	小計(A)	48,835	△ 540	△ 6,764	49,375	55,599
	正常債権	1,585,023	△ 685	59,802	1,585,708	1,525,221
	合計	1,633,858	△ 1,225	53,038	1,635,083	1,580,820

(単位：%)

		平成27年9月末		平成27年3月末	平成26年9月末	
			平成27年3月末比			平成26年9月末比
構成比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.40	△ 0.00	△ 0.16	0.40	0.56
	危険債権	2.21	△ 0.04	△ 0.28	2.25	2.49
	要管理債権	0.36	0.00	△ 0.10	0.36	0.46
	小計	2.98	△ 0.03	△ 0.53	3.01	3.51
	正常債権	97.01	0.03	0.53	96.98	96.48

## (5) 金融再生法開示不良債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円)

		平成27年9月末		平成27年3月末	平成26年9月末	
			平成27年3月末比			平成26年9月末比
保全額(B)	貸倒引当金	41,120	△ 129	△ 5,197	41,249	46,317
	担保保証等	9,565	△ 297	△ 3,382	9,862	12,947
	担保保証等	31,555	169	△ 1,815	31,386	33,370

(単位：%)

保全率(B)/(A)	84.20	0.66	0.90	83.54	83.30
------------	-------	------	------	-------	-------

## 《参考》自己査定・金融再生法開示債権・リスク管理債権の状況

## 【単体】

(単位：百万円)

自己査定		金融再生法開示債権			リスク管理債権	
債務者区分 与信残高		区分 与信残高(総与信比率) (A)	担保・保証等	保全率 (B) / (A)	区分 貸出金残高(貸出金比率)	
			引当額			
			保全額合計(B)			
破綻先債権 1,268		破産更生債権及び これらに準ずる債権 6,580(0.40%)	5,167	100.01%	破綻先債権 1,063(0.06%)	
実質破綻先債権 5,312			1,414			
			6,581			
破綻懸念先債権 36,215		危険債権 36,215(2.21%)	24,867	88.14%	延滞債権 41,345(2.56%)	
			7,054			
			31,921			
要注意先 債権 161,326	要管理先 債権 7,487	要管理債権 6,038(0.36%)	1,520	43.35%	3カ月以上延滞債権 0(0.00%)	
			1,097			
			2,618			
		[小計] 48,835(2.98%)	31,555	84.20%	[合計] 48,447(3.00%)	
			9,565			
			41,120			
正常先債権 1,429,735		正常債権 1,585,023				
総与信残高 1,633,858		総与信残高 1,633,858			貸出金残高 1,613,866	

(注) 総与信残高には、自行保証付私募債(時価)を含めて記載しております。

## (6) 業種別貸出状況等

## ① 業種別貸出金

【単体】

(単位：百万円)

業種別	平成27年9月末		平成26年9月末比	平成27年3月末	平成26年9月末
	平成27年3月末比	平成26年9月末比			
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	1,613,866	△ 2,549	51,124	1,616,415	1,562,742
製造業	215,159	9,605	7,912	205,554	207,247
農業、林業	1,595	178	176	1,417	1,419
漁業	2,932	△ 10	243	2,942	2,689
鉱業、採石業、砂利採取業	1,991	△ 59	△ 55	2,050	2,046
建設業	47,986	△ 2,900	△ 1,410	50,886	49,396
電気・ガス・熱供給・水道業	37,765	1,288	2,880	36,477	34,885
情報通信業	9,418	△ 654	△ 234	10,072	9,652
運輸業、郵便業	40,860	△ 252	△ 732	41,112	41,592
卸売業	106,738	401	3,963	106,337	102,775
小売業	99,026	△ 986	△ 77	100,012	99,103
金融業、保険業	35,170	2,669	2,149	32,501	33,021
不動産業	206,682	△ 1,007	10,271	207,689	196,411
物品賃貸業	44,275	3,965	13,429	40,310	30,846
学術研究、専門・技術サービス業	3,897	768	1,217	3,129	2,680
宿泊業	8,598	△ 125	△ 310	8,723	8,908
飲食業	9,391	160	△ 81	9,231	9,472
生活関連サービス業、娯楽業	28,659	725	427	27,934	28,232
教育、学習支援業	7,386	21	△ 158	7,365	7,544
医療・福祉	95,541	△ 82	2,517	95,623	93,024
その他のサービス	26,224	△ 849	△ 883	27,073	27,107
地方公共団体	261,632	△ 15,023	7,477	276,655	254,155
その他	322,928	△ 384	2,402	323,312	320,526

## ② 業種別リスク管理債権

【単体】

(単位：百万円)

業種別	平成27年9月末		平成26年9月末比	平成27年3月末	平成26年9月末
	平成27年3月末比	平成26年9月末比			
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	48,447	△ 524	△ 6,639	48,971	55,086
製造業	5,828	53	607	5,775	5,221
農業、林業	87	△ 17	△ 68	104	155
漁業	350	△ 53	△ 4	403	354
鉱業、採石業、砂利採取業	1,346	△ 4	1,314	1,350	32
建設業	4,483	△ 183	△ 273	4,666	4,756
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	82	△ 67	△ 4	149	86
運輸業、郵便業	1,300	7	△ 1,991	1,293	3,291
卸売業	5,426	397	△ 173	5,029	5,599
小売業	4,866	28	△ 2,694	4,838	7,560
金融業、保険業	30	△ 145	△ 343	175	373
不動産業	10,663	204	△ 1,028	10,459	11,691
物品賃貸業	200	5	29	195	171
学術研究、専門・技術サービス業	232	5	△ 27	227	259
宿泊業	2,113	△ 94	△ 17	2,207	2,130
飲食業	1,218	△ 428	△ 675	1,646	1,893
生活関連サービス業、娯楽業	2,156	△ 63	△ 94	2,219	2,250
教育、学習支援業	60	△ 10	0	70	60
医療・福祉	1,995	5	△ 522	1,990	2,517
その他のサービス	1,865	96	△ 1	1,769	1,866
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	4,138	△ 258	△ 676	4,396	4,814

## ③ 個人ローン残高

【単体】

(単位：百万円)

	平成27年9月末		平成27年3月末	平成26年9月末
		平成27年3月末比		
住 宅 ロ ー ン	240,775	4,014	7,808	232,967
そ の 他 ロ ー ン	18,658	1,720	2,854	15,804
合 計	259,434	5,735	10,662	248,772

## ④ 中小企業等貸出金比率

【単体】

(単位：%)

	平成27年9月末		平成27年3月末	平成26年9月末
		平成27年3月末比		
中小企業等貸出金比率	64.49	0.32	△ 0.77	65.26

## 3. 預金・貸出金・預り資産残高

## (1) 預金・貸出金の残高

【単体】

(単位：百万円)

	平成27年9月末		平成27年3月末	平成26年9月末
		平成27年3月末比		
預 金 等 ( 末 残 )	2,626,347	10,885	27,667	2,598,680
( 平 残 )	2,643,760	67,771	78,605	2,565,155
貸 出 金 ( 末 残 )	1,613,866	△ 2,549	51,124	1,562,742
( 平 残 )	1,596,671	23,515	30,536	1,566,135

(注) 預金等＝預金＋譲渡性預金

## (2) 個人・法人等別預金残高

【単体】

(単位：百万円)

	平成27年9月末		平成27年3月末	平成26年9月末
		平成27年3月末比		
個 人 ( 末 残 )	1,748,963	18,047	44,745	1,704,218
法 人 等 ( 末 残 )	747,960	△ 11,647	32,605	715,355
合 計	2,496,924	6,400	77,351	2,419,573

(注) 譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定分は、含んでおりません。

## (3) 預り資産残高

## ① 総額

【単体】

(単位：百万円)

	平成27年9月末			平成27年3月末	平成26年9月末
		平成27年3月末比	平成26年9月末比		
預り資産残高	263,376	△ 23,578	△ 35,871	286,954	299,247
公 共 債	31,538	△ 22,984	△ 42,046	54,522	73,584
投 資 信 託	67,223	△ 7,182	△ 2,891	74,405	70,114
個人年金保険等	164,615	6,590	9,067	158,025	155,548

## ② 個人

【単体】

(単位：百万円)

	平成27年9月末			平成27年3月末	平成26年9月末
		平成27年3月末比	平成26年9月末比		
個人預り資産残高	253,392	△ 22,300	△ 34,754	275,692	288,146
公 共 債	24,053	△ 21,876	△ 40,665	45,929	64,718
投 資 信 託	64,723	△ 7,014	△ 3,157	71,737	67,880
個人年金保険等	164,615	6,590	9,067	158,025	155,548

(注) 個人年金保険等には一時払い保険を含めて記載しております。

## 4. 通期業績予想

【単体】

(単位：百万円、%)

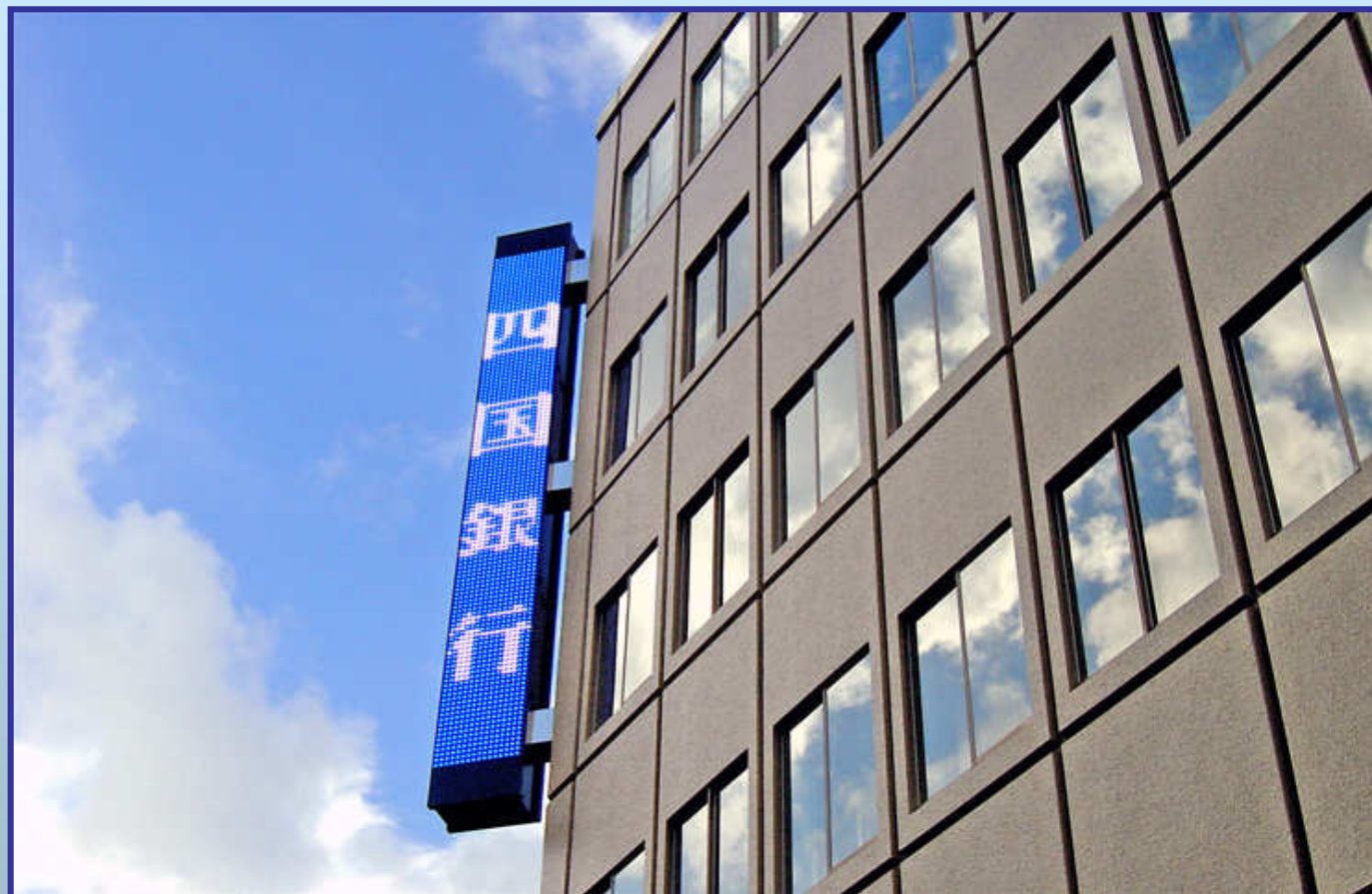
	平成27年度 予想			平成26年度 実績
	平成26年度比	増減率		
経 常 収 益	44,200	128	0.29	44,072
経 常 利 益	10,500	△ 32	△ 0.30	10,532
当 期 純 利 益	6,200	377	6.47	5,823
コ ア 業 務 純 益	8,500	760	9.81	7,740

【連結】

(単位：百万円、%)

	平成27年度 予想			平成26年度 実績
	平成26年度比	増減率		
経 常 収 益	44,500	151	0.34	44,349
経 常 利 益	10,700	△ 248	△ 2.26	10,948
親会社株式に帰属する 当 期 純 利 益	6,200	333	5.67	5,867

## 平成27年度中間決算の概要



**四国銀行**

# 目次

(株) 四国銀行 (8387) 平成27年度中間決算短信

当行単体の数値について概要を説明したものです。

数値については、億円未満を切り捨てて（一部百万円未満を切り捨て）表示しております。

説明文の増減につきましては、億円未満を切り捨てて記載しております。

1.	平成27年度中間期損益の概況	2
2.	総預金及び預り資産	3
3.	貸出金	4
4.	有価証券の評価損益及び自己資本比率	5
5.	経費及び経営効率	6
6.	不良債権の状況	7
7.	与信コスト及び与信コスト率	8
8.	業績推移及び平成27年度業績予想	9

# 1. 平成27年度中間期損益の概況

(株) 四国銀行 (8387) 平成27年度中間決算短信

コア業務純益は、資金利益や役務取引等利益の増加に加え、経費も減少し、前年同期比12億円増加の48億円となりました。業務純益は、国債等債券関係損益等が減少し、前年同期比5億円増加の52億円となりました。臨時損益は、実質与信関係費用の減少等により、前年同期比3億円増加しました。これらの結果、経常利益は、前年同期比8億円増加の64億円となりました。中間純利益は、法人税等が増加し、前年同期比8億円減少の42億円となりました。

(単位:百万円)

	26/9期	27/9期	前年同期比	
経常収益	21,844	23,823	1,979	
業務粗利益	17,854	17,893	39	
(コア業務粗利益)	16,544	17,451	907	
資金利益	14,345	14,680	335	貸出金利息は減少しましたが、有価証券利息配当金が増加しました。
役務取引等利益	2,123	2,587	464	
その他業務利益	1,385	625	▲ 760	保険関係手数料等が増加しました。
国債等債券関係損益	1,310	442	▲ 868	
経費	▲ 12,950	12,633	▲ 317	売却益は増加しましたが、売却損や償還損等も増加しました。
人件費	▲ 6,047	5,862	▲ 185	
物件費	▲ 6,221	5,982	▲ 239	
税金	▲ 682	788	106	税金は増加しましたが、経費全体では減少しました。
一般貸倒引当金繰入額	▲ 146	-	▲ 146	
業務純益	4,756	5,260	504	
コア業務純益	3,593	4,817	1,224	
臨時損益	857	1,177	320	貸出先の倒産等や債務者区分のランクダウンが減少し、実質与信関係費用が減少しました。
不良債権処理額	▲ 551	96	▲ 455	
貸倒引当戻入益	-	402	402	
償却債権取立益	526	312	▲ 214	
株式等関係損益	148	296	148	
その他	734	261	▲ 473	
経常利益	5,614	6,438	824	前年同期は税効果会計の影響により法人税等調整額が少額となり、反動増となりました。
特別損益	▲ 217	▲ 336	▲ 119	
税引前中間純利益	5,396	6,101	705	
法人税等合計	▲ 268	1,832	1,564	中間純利益は上記要因等により8億円減少しました。
中間純利益	5,127	4,269	▲ 858	



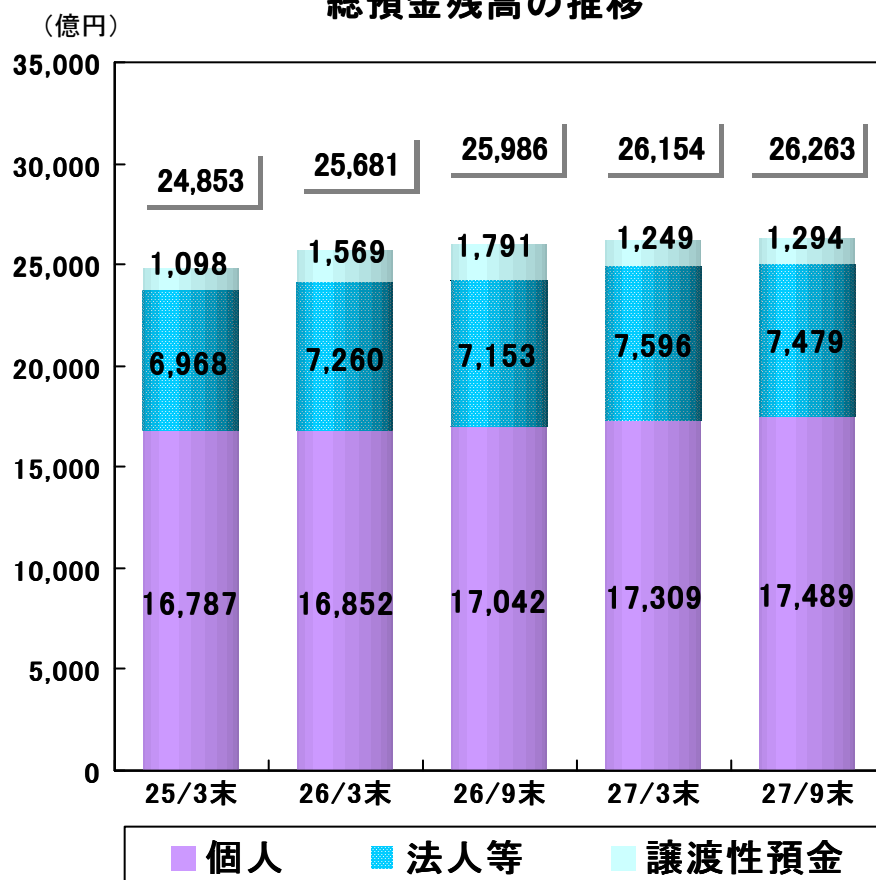
## 2. 総預金及び預り資産

(株) 四国銀行 (8387) 平成27年度中間決算短信

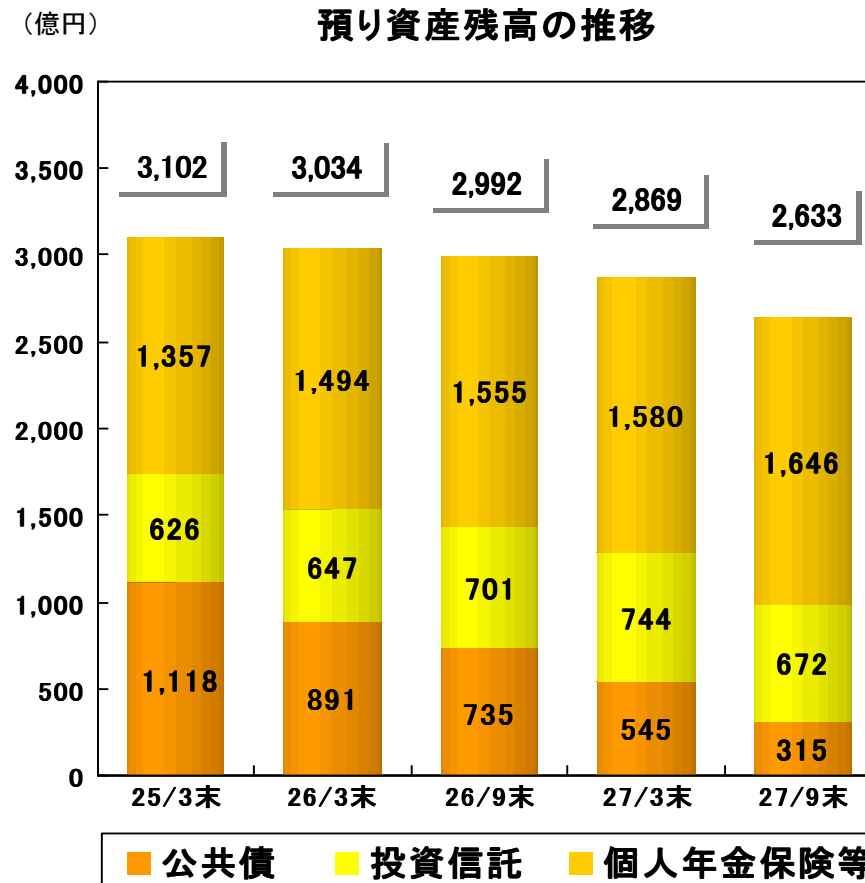
平成27年9月末の総預金(譲渡性預金を含む)は、法人等預金は減少しましたが、個人預金、譲渡性預金が増加し、前年度末比109億円増加の2兆6,263億円となりました。前年同期末比では277億円増加しました。

平成27年9月末の預り資産(除く預金)は、お客さまの資金運用ニーズの多様化に対応しました結果、個人年金保険等は増加しましたが、公共債と投資信託の減少により、前年度末比236億円減少の2,633億円となりました。前年同期末比では359億円減少しました。

### 総預金残高の推移



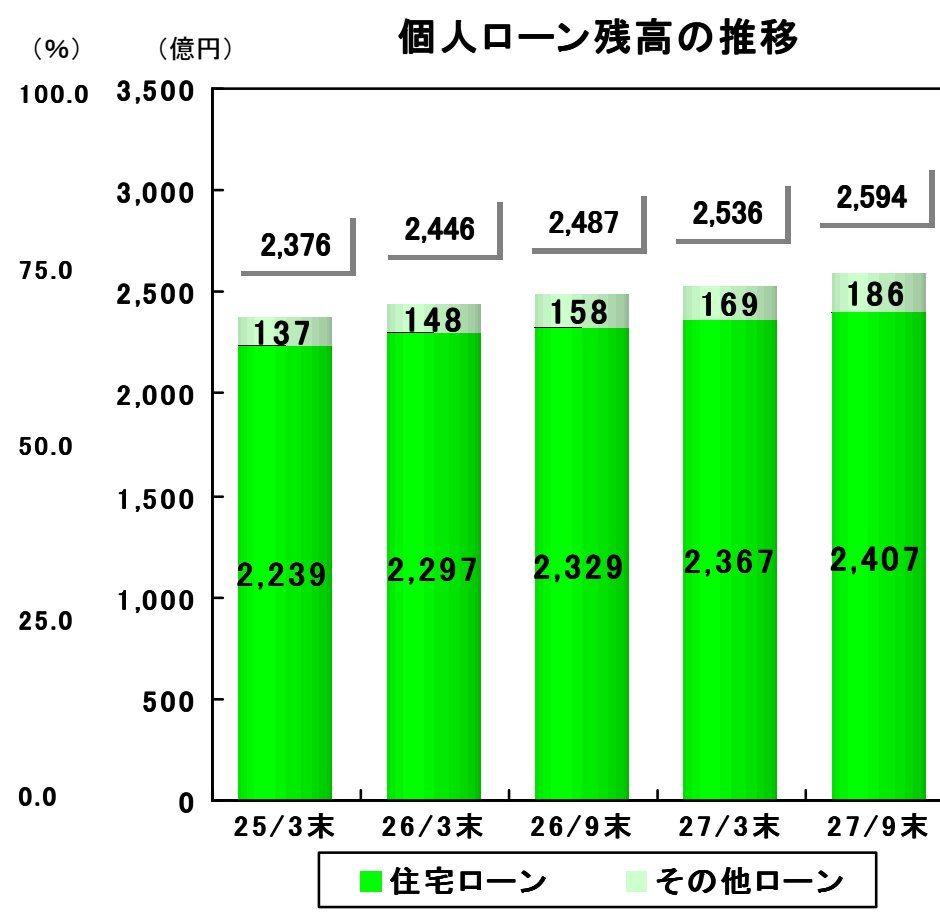
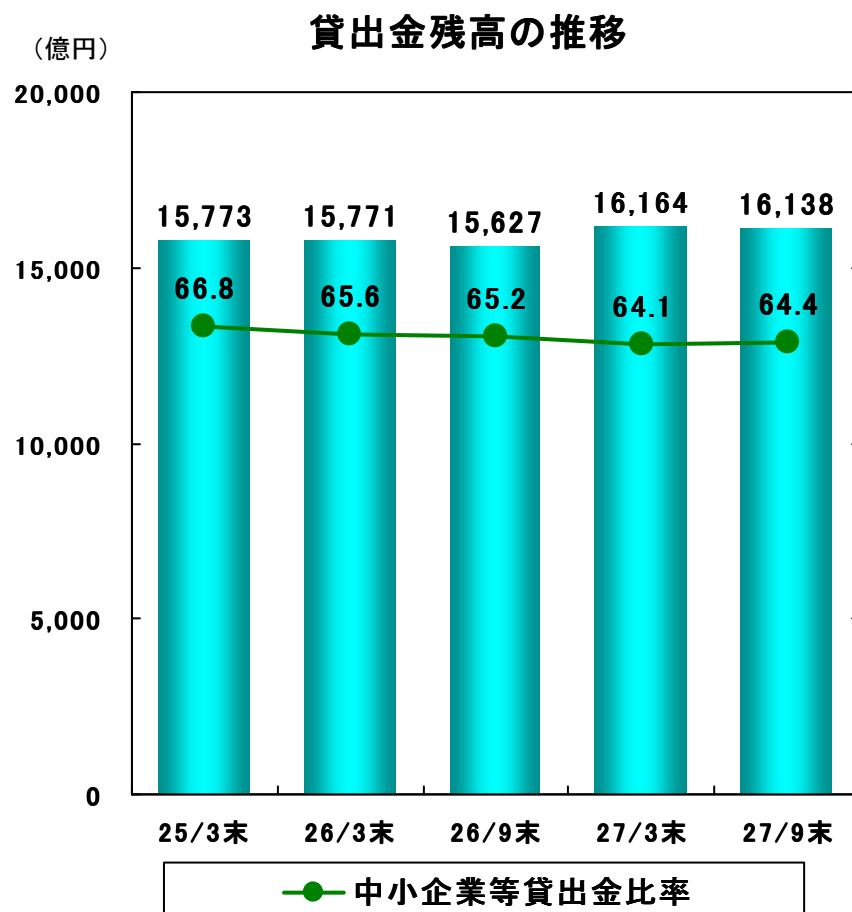
### 預り資産残高の推移



### 3. 貸出金

(株) 四国銀行 (8387) 平成27年度中間決算短信

平成27年9月末の貸出金は、事業性貸出金や個人向け貸出金は増加しましたが、地方公共団体向け貸出金が減少し、前年度末比26億円減少の1兆6,138億円となりました。前年同期末比では511億円増加しました。個人ローンは、住宅ローン、その他ローンが共に増加し、前年度末比58億円増加の2,594億円となりました。前年同期末比では107億円増加しました。



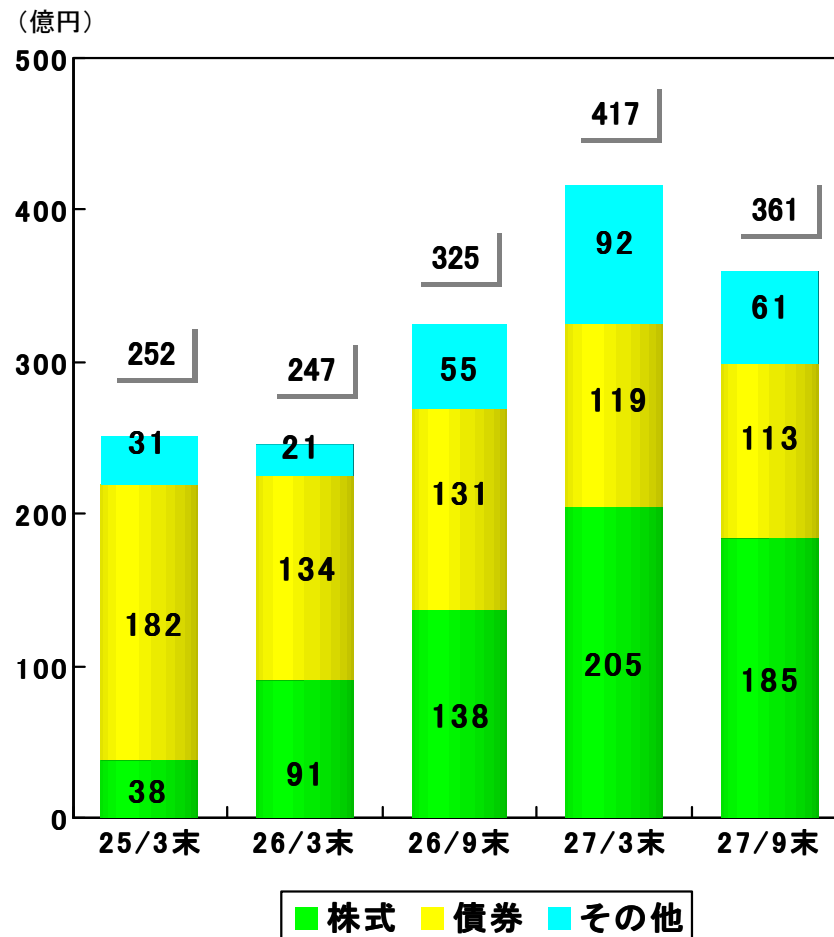
## 4. 有価証券の評価損益及び自己資本比率

(株) 四国銀行 (8387) 平成27年度中間決算短信

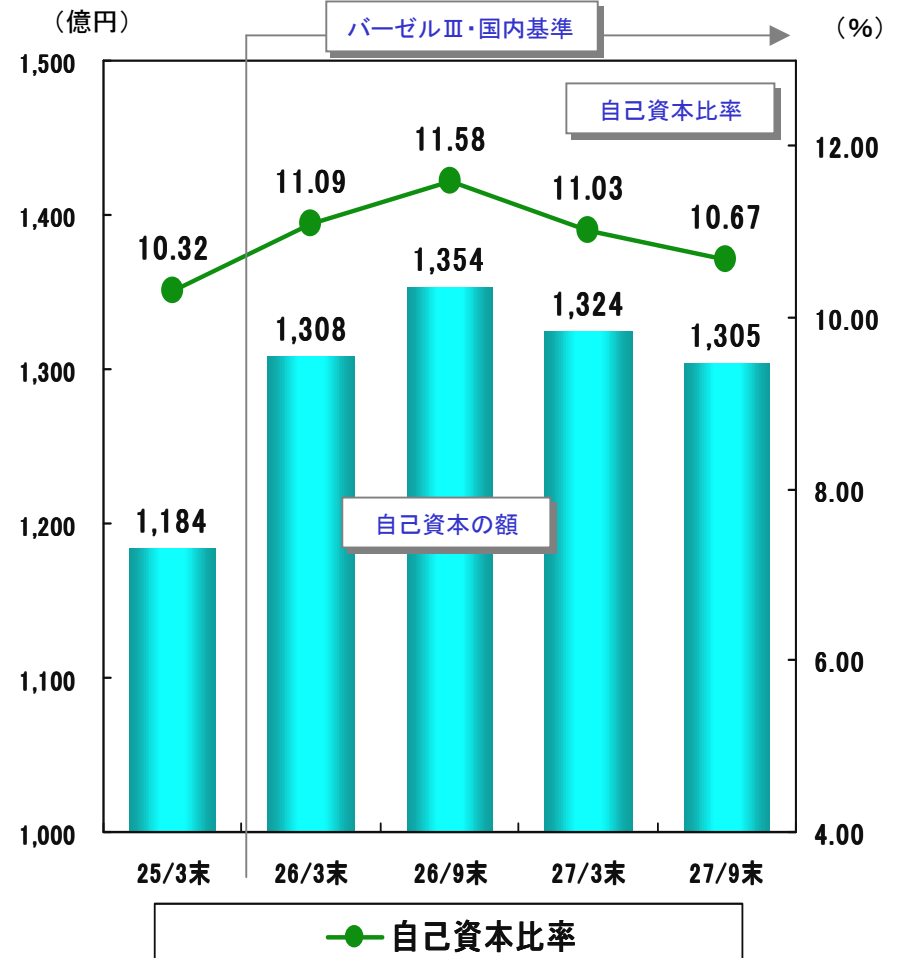
平成27年9月末の有価証券の評価損益(含み損益に相当)は、株式等の評価益が減少し、前年度末比56億円減少の361億円となりました。前年同期末比では36億円増加しました。

平成27年9月末の自己資本比率は、前年度末比0.36ポイント低下し10.67%となりました。自己資本の額は前年度末比19億円減少の1,305億円となりました。

### 有価証券の評価損益の推移



### 自己資本比率の推移

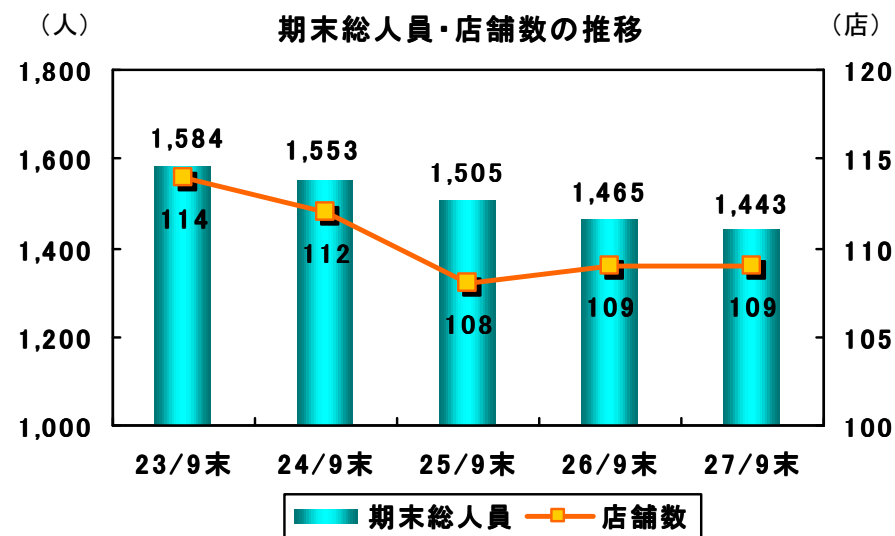
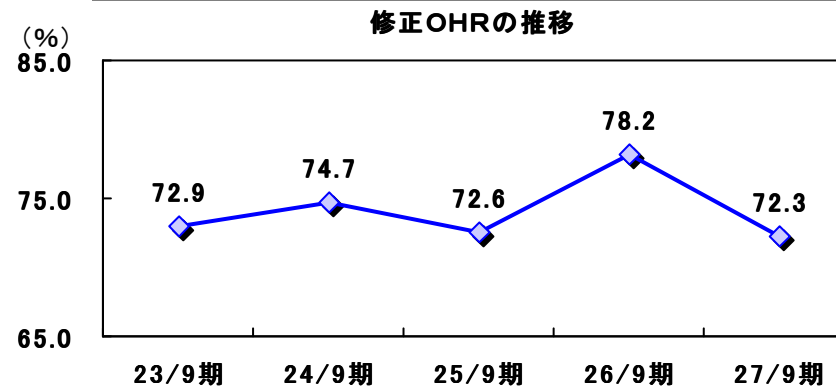
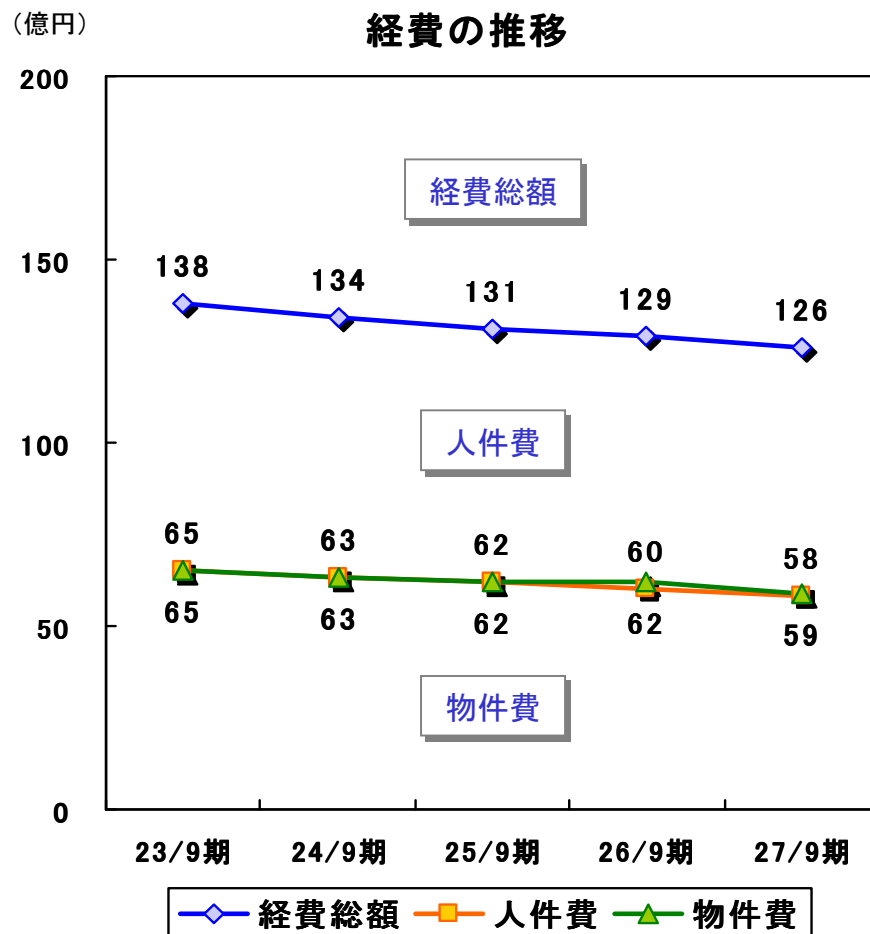


# 5. 経費及び経営効率

(株) 四国銀行 (8387) 平成27年度中間決算短信

平成27年度中間期の経費は、人件費及び物件費の減少等により、前年同期比3億円減少しました。

修正OHRとは、経費のコア業務粗利益に対する割合を表したものです。平成27年度中間期は、コア業務粗利益の増加及び経費の減少により、前年同期比5.9ポイント低下の72.3%となりました。



## 6. 不良債権の状況

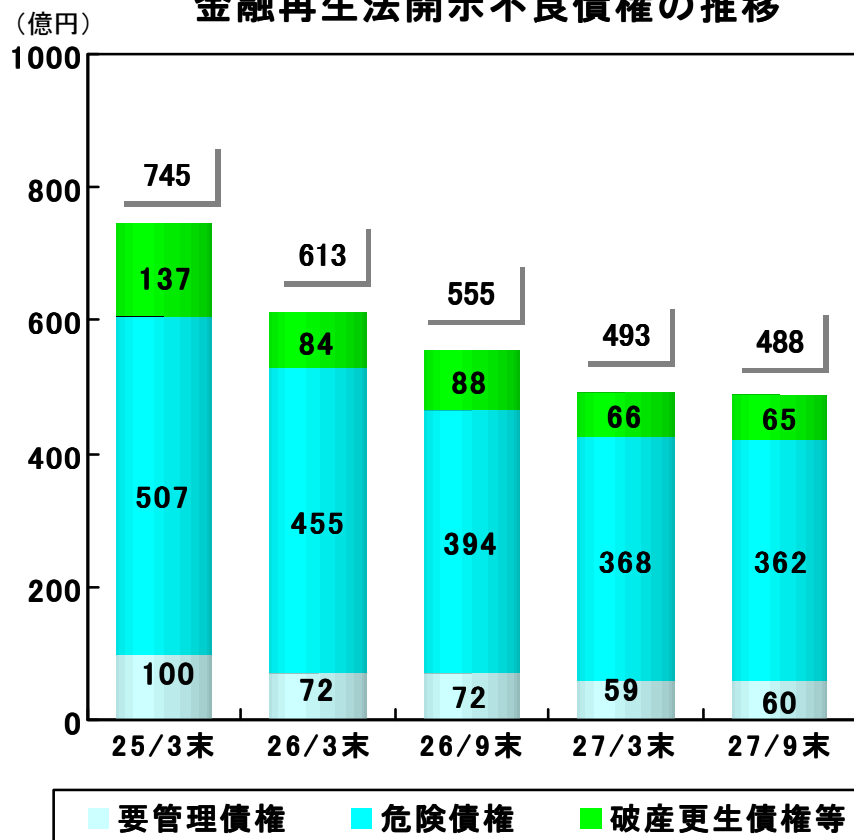
(株) 四国銀行 (8387) 平成27年度中間決算短信

平成27年9月末の金融再生法に基づく開示不良債権の総額は、危険債権の減少等により、前年度末比5億円減少の488億円となりました。

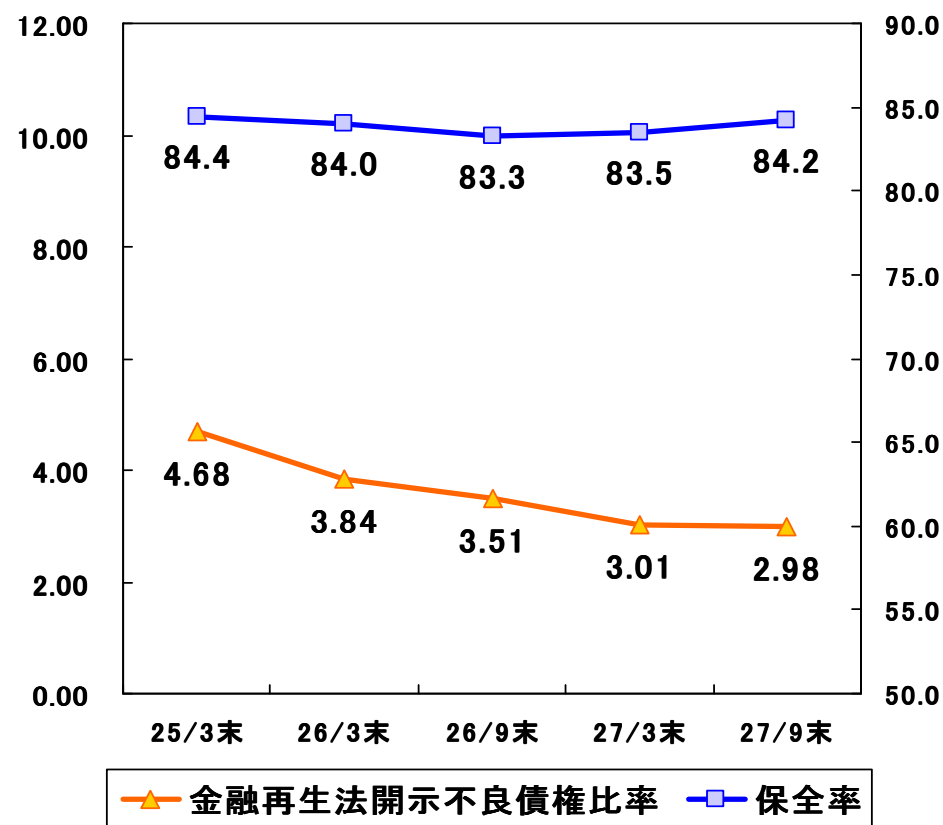
\* 不良債権総額＝破産更生債権及びこれらに準ずる債権＋危険債権＋要管理債権

金融再生法開示不良債権比率は、開示不良債権額の減少により、前年度末比0.03ポイント低下の2.98%となりました。不良債権が貸倒引当金や担保・保証によりカバーされている割合を表す保全率は84.2%と、引き続き十分な水準を確保しております。

### 金融再生法開示不良債権の推移



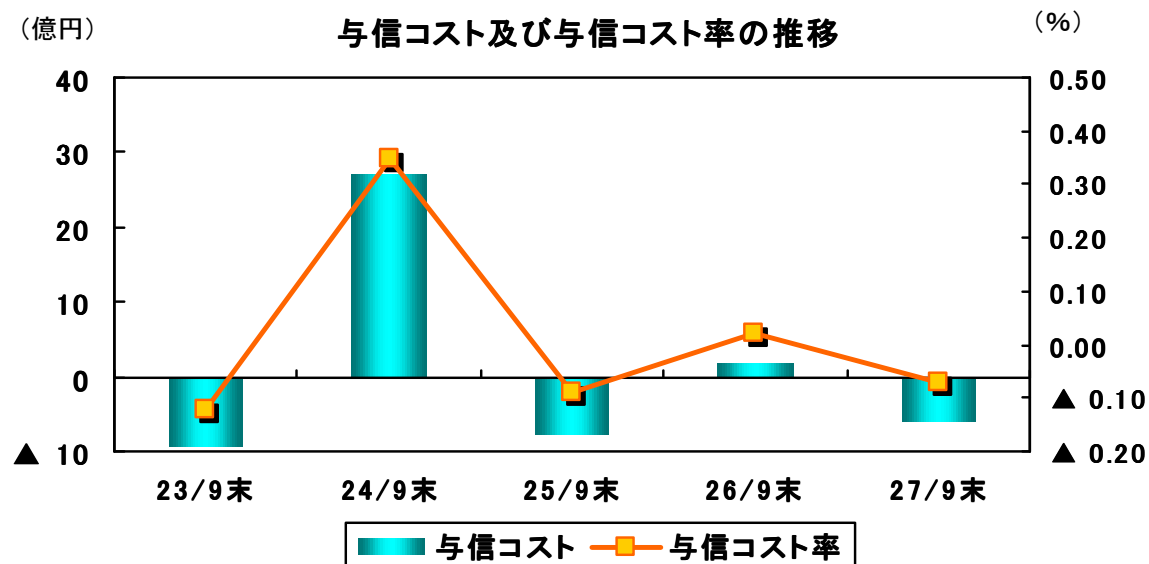
### 金融再生法開示不良債権比率及び保全率の推移 (%)



## 7. 与信コスト及び与信コスト率

(株) 四国銀行 (8387) 平成27年度中間決算短信

平成27年度中間期の与信コストは、貸出先の倒産等や債務者区分のランクダウンが減少し、前年同期比で7億円減少しました。与信コスト率は前年同期比0.09ポイント低下の▲0.07%となりました。



(単位:百万円、%)

	23/9期	24/9期	25/9期	26/9期	27/9期
不良債権処理額 ①	1,279	4,048	364	551	96
貸出金償却	1,183	926	326	441	55
個別貸倒引当金繰入額	-	3,049	-	71	-
その他処理額	96	73	37	38	40
一般貸倒引当金繰入額 ②	-	▲ 554	-	146	-
貸倒引当金戻入益 ③	1,723	-	571	-	402
償却債権取立益 ④	493	780	566	526	312
与信コスト ⑤=①+②-③-④	▲ 937	2,713	▲ 773	172	▲ 619
貸出金期中平均残高 ⑥	1,508,594	1,526,895	1,546,122	1,566,135	1,596,671
与信コスト率 ⑦=⑤÷⑥×365÷183	▲ 0.12	0.35	▲ 0.09	0.02	▲ 0.07

## 8. 業績推移及び平成27年度業績予想

(株) 四国銀行 (8387) 平成27年度中間決算短信

当行単体の平成27年度通期業績は、経常収益442億円、経常利益105億円、当期純利益62億円、コア業務純益85億円を予想しております。

(単位: 億円)

	26年度実績	27年度予想	増減
経常収益	440	442	2
コア業務粗利益	333	336	3
うち資金利益	288	284	▲ 4
うち役務取引等利益	44	50	6
経費	256	250	▲ 6
コア業務純益 (実質業務純益)	77	85	8
与信関係費用	110	97	▲ 13
経常利益	29	7	▲ 22
経常利益	105	105	0
当期純利益	58	62	4

(億円) 業績推移と平成27年度業績予想

